

南紀生物 1—30巻 (1949—1988) 総目次

第1巻第1号 (1949年7月)

南紀生物同好会：創刊に際して	i
内海富士夫：創刊に寄せて	ii
内海富士夫：畔田翠山の「水族誌」にのせられた海虫類	1
東 正雄：和歌山県陸産貝類の解剖学的知見 (1) 生殖腺の研究	3
小川由一：古書に見ゆるアカウタケについて	9
編集部：紀州産新貝類報知 (1)	10
高橋 勉：那智山植物相の梗概	11
後藤 伸：日高郡産スズメガ科目録	13
山本虎夫：オナガミズアオ藤田村に産す	15
樫山茂樹：紀伊虫癭について (1)	16
北嶋脩一郎：民間薬について	17
乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について	19
芝口常楠：採取の思出 (二)	23
井本長次郎：偶 感	23
山本虎夫：変ったツユクサ	23
山本虎夫：薬草春秋 I	24
島田音村：中学生のために一小鳥類の飼養について	31
後藤 伸：近江紀行	35
山本虎夫：日高奥陸産貝類採集記 III	37
自由研究：クチベニマイマイの色帯研究 (県科学展 示会入選作品)	42
編集部：壁しんぶん	43
会 記 事：会告・編集後記・投稿規定	45

第1巻第2号 (1949年10月)

瀧 巖：和歌山県産頭足類目録草稿	47
内海富士夫：紀州における南方系のウニ類	55
末松四郎：微視の世界	57
東 正雄：和歌山県陸産貝類の解剖学的知見 (2) 一生殖腺の研究一	59
樫山茂樹：紀伊虫癭について	67
芝口常楠：三度栗について その生態と伝説 日高郡にも産地あり	71
後藤 伸：護摩壇山の珍昆虫	73
高橋 勉：しまばろぎくの新産地那智山	79
門 洋一：海蟹の発光実験について	81

北嶋脩一郎：民間薬ニ就テ (二)	84
乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について (2)	87
辻浦長蔵：馬鈴薯の一芽植と紀南地方に於ける栽培 暦	93
乾風 登：昆虫界短報・本州に珍しいアメイロトンボについて クロコノマチョウの新産地	95
山本虎夫：薬草春秋 II	96
三尾喜太郎：シロバナセンダングサ 田栖川村に産す	98
島田音村：中学生のために一小鳥類の飼養について	99
吉田元重：リュウビンタイの繁殖短報	104
山本敏夫：護摩壇山採集記	105
編集部：クロツギセル <i>Mundiphaedusa kurozuensis</i> (PILSBRY) の新産地 二色 (西牟婁郡 串本町)	113
編集部：壁しんぶん・北から南から・新刊紹介・人事消息・会員欄	114
会 記 事：会告・編集後記	120

第1巻第3号 (1950年1月)

瀧 庸・瀧 巖：和歌山県産ヒザラガイ類目録	122
内海富士夫：紀州の海蜘蛛類 (紀州南部沖底曳採集 品記録 第1報)	127
酒井 恒：紀州の蟹	132
小川由一：春の七草に就いて	134
東 正雄：和歌山県陸産貝類の解剖学的知見 (3) 生殖腺の研究	140
三尾喜太郎：湯浅附近の植物分布相 1	146
波部忠重：貝類とジストマ	150
中嶋章和： <i>Brassica</i> 属のゲノムについての諸研究	152
乾風 登：紀州に於ける昆虫研究の重要性について	155
島田音村：季節と生物	156
編集部：紀州産新貝類報知 (2)	161
乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について (3)	162

金丸但馬：紀伊半島は何処からをいうのか これを自然に聞いて見る	169
乾風 登：植物新分布短報 那智山に <i>Myoporum bontiodes</i> A. Gray ハマジンチョウ産す <i>Cuscuta maritima</i> Makino ハマネナシカ ズラの新産地	170
山本虎夫：薬草春秋 III	171
後藤 伸：護摩壇山採集会追撃記	174
北嶋脩一郎：故宇井縫藏先生	182
青柳昌宏：昆虫界短報 紀北地方に於けるオオキン カメムシ <i>Eucorycness grandis</i> (Thunb) の新産地について	183
編集部：壁しんぶん・北から南から・新刊紹介	184
会記事：会告・編集後記・投稿規定・会員名簿・ 南紀生物同好会々則	189
(別冊付録)	
時岡 隆：海産プランクトン解説 第1輯 鞭藻類 pp. 1-5, pl. 4 (1950年1月発行)	

第1巻第4号(1950年5月)

内海富士夫：田辺湾沖底曳漁で採れるエビ類(紀州 南部沖底曳採集品記録第II報)	195
小川由一：腊葉室から	200
門 洋一：二枚貝介殻の構造について	204
乾風 登：昆虫界短報 ヤサイゾウムシ	208
三尾喜太郎：湯浅附近の植物相 2	209
乾風 登： <i>Hynobius noveius</i> (Schlegel) ブチサンシ ョウウオ那智山に産す	212
乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について (4)	213
吉田元重：Opisthobranchia(後鰓類)3種の産卵観 察	219
後藤 伸： <i>Solanum biflorum</i> Lour メジロハウス キ其の他二三の植物の新産地について	222
松下芳男：アオバズクの生活史	223
芝口常楠：とうごまの生長と花	226
後藤 伸：牛の糞・馬の糞	227
吉田元重：短報“ツルツユクサ”続報	229
青柳昌宏：昆虫界短報 アミメオオエダシヤク龍門 山に産す	229
編集部：誌上討論会 紀伊半島は何処からいうの か その二	230
島田音村：こしみのなずな	231
抄 録：大滝川の蟻相	233

山本虎夫：薬草春秋 IV	234
樫山茂樹：浜田博士は語る	237
小川由一：植物新分布短報 テツホシダ <i>Cyclosorus goggilodus</i> FARWELL var. <i>glaber</i> H. ITO の北限地	238
編集部：第3回和歌山県科学作品展示会より 抄 録：和歌山県友ヶ島の蟻相について(第2報)	239
	241
編集部：壁しんぶん・北から南から	242
会記事：会告・会計報告・会員欄・会員移動・編 集後記	245

第2巻第1号(1950年7月)

大島 廣：生物学御研究所にお召しを受けて	1
木下虎一郎：紀州魚類の旬に関する口碑	4
内海富士夫：南部沖底曳網で採れたカニ類(紀州南 部沖底曳引採集品記録 第III報)	7
小川由一：菌類のいたずら	12
山路 勇：生活環境の理化学的観測 I	17
後藤 伸： <i>Poecilocoris lewisi</i> (DISTANT, 1833) ア カスジキンカメムシの羽化に関する一知 見	23
三尾喜太郎：湯浅湾内島嶼の植物	25
乾風 登：主として日高郡内に見られる鳥類につい て (5)	30
村田忠行：List of Ceranbycidae from my collection at Mt. Koya & Gomanodan (高野山及 護摩壇山カミキリ科目録)	35
青柳昌宏：昆虫界短報 キノコホシハナノミの新分 布	38
東 耕：天然記念物 新宮市蘭沢浮島について (その1)	39
トピクス：ウナギは池でも産卵?	41
芝口常楠：寒中に産卵するやまあかがえる	42
尾崎光之助：植物分布短信 オオタニワタリの北限 地	42
島田音村：有毒植物	43
青柳昌宏：葛城山の昆虫紹介	47
尾崎光之助：植物分布短信 タツノツメガヤ南部に 産す	48
編集部：壁しんぶん・新刊紹介・北から南から	49
会記事：編集後記・会員移動	57

第2巻第2号(1950年11月)

宮地傳三郎：自然と書物	59
内海富士夫：田辺湾附近の底曳で採れる蔓脚類(紀 州南部沖底曳採集品記録 第IV報)	60

トピクス：和歌山県下初の砂ガニを発見	65	小清水卓二：ハマオモト雑記	146
木下虎一郎：紀州に於ける民間療法と水産生物	66	内海富士夫：南部沖産異尾類（紀州南部沖産異尾類採集品記録 第V報）	149
根来健一郎：陸水産藻類の研究（前篇）	69	小川由一：紀州とピロウ	152
山路 勇：生活環境の理化学的観測 II	73	芝口常楠：蒲原稔治博士著「土佐及び紀州の魚類」を手にして 魚の思出を語る（二）	160
三尾喜太郎：植物分布短信 <i>Lolium sublatum</i> VISIAN. とげむぎ <i>Melilotus suaveolens</i> LEDEB. しながわはぎ（えびらはぎ）	75	乾風 登：和歌山県産ヤンマ群とその現在の分類	162
東 正雄：四国陸産貝類の解剖学的知見（3） 一生殖腺の研究一	76	片山隆三：貝異名	167
後藤 伸：昆虫界短報（1） <i>Niphanda fusco</i> BREMER & GREY クロシジミ童神村に産す（5/VIII 1950, by Goto）（2） <i>Zizina ofis stope</i> FENTON シルヴィアシジミ 生石山，由良町，和田松原海岸（多産）で採集す	78	島田音村：有毒植物 3	169
小川由一：腊葉室から（二）	79	後藤 伸：中学生のために 生石山の童神とその採集手引	175
芝口常楠：蒲原稔治博士著「土佐及び紀州の魚類」を手にして魚の思出を語る	85	井本長次郎：愛猫の記	180
高橋 勉：松樹の大敵 まつのみどりはばち	87	山本虎夫：露滴集 1. ウエマツソウの産地	181
堀端 平：串本・大島方面海藻採集より（第1報）	89	金丸但馬：川原に於ける野鳥の小観察	182
後藤 伸：最近紀州より採集された異翅亜目（HETEROPTERA）数種について	95	山本虎夫：露滴集 2 オオミノカサゴ <i>Pterois volians</i> (LINNE) とミノカサゴ <i>P. lunulata</i> TEMMINCK et SCHLEGEL	183
島田音村：有毒植物	98	島田音村：高野荒神採集記 2	184
青柳昌宏：昆虫界短報 サカハチチョウの黒化異常型	102	編集部：高野立里採集植物目録	187
乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について（6）	103	山本虎夫：高野荒神陸貝採集品記録	191
青柳昌宏：昆虫界短報 1. <i>Cyrestis thyodames mabella</i> FRUHSTORFER イシガケチョウ 奈良県中部山岳地帯に分布 2. キョウトアオハナムグリ 粉河に分布	107	青柳昌宏：昆虫界短報「松喰虫」としてのヒメヒラタタマムシ <i>Anthaxia praxens</i> SAUNDERS	192
編集部：紀州産新貝類報知（3）	108	山本虎夫：露滴集 3 <i>Asterolambrus kusei</i> SAKAI アバタガニの体色	192
島田音村：高野荒神採集記	109	編集部：壁しんぶん・新刊紹介	143
吉田元重：昆虫界短報 <i>Gomphus pryeri</i> SELYS キイロサナエ 和歌山市にも産する	114	会記事：南紀生物第1回総会（別冊付録）	198
金丸但馬：“熊野”の語義について訂正しお詫びします	115	時岡 隆：海産プランクトン図説 第2輯 珪藻類 pp. 1-5, pl. 12. (1950年12月)	
編集部：壁しんぶん・北から南から・良書案内	119		
会記事：会告・編集後記・会員移動・投稿規定	123		
第2巻第3・4号（1951年3月）			
三宅貞祥：紀州産異尾類目録	127		
根来健一郎：陸水産藻類の研究（後篇）	141		
		内海富士夫：紀伊沿海生物相の調査について	1
		米田勇一：和歌山県産気生藻類覚え書（1）	9
		山本虎夫：露滴集 4 <i>Valonia aegagropila</i> C. AG. タマバロニア紀州に産す	19
		馬渡静夫：コケムシ類の採集・保存・研究法（1）	20
		小川由一：腊葉室から（3）	25
		後藤 伸： <i>Sphedanolestes impressicollis</i> STAL. シマサシガメの食性について（Pedviidae: Hemiptera）	30
		青柳昌宏：昆虫界短報 イシガケチョウ第2回目の記録	32
		高橋 勉：再びシマボロギクについて	33
		乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について（7）	35

青柳昌宏：クリタマバチの Gall	39
中村正寿：北山峡の植物をたずねて	41
編集部：採集会記事（その1） 田川博士を迎えて（奇絶峡植物採集記）（その2） 那智山陸産・植物採集会より（その3） 那智山陸産採集会記	48
山本虎夫：那智山陸貝採集品目録	54
編集部：壁しんぶん・新刊紹介・北から南から	56
会記事：	63

第3巻第2・3号（1951年12月）

内海富士夫：南部沖底曳魚類目録（紀州南部沖底曳採集品記録 第VI報）	69
小川由一：腊葉室から	77
三尾喜太郎：植物分布短信 シロバナノシナガワハギ採集	81
東 正雄：四国陸産貝類の解剖学知見（4） 一生殖腺の研究—	82
北嶋修一郎：南方先生命名ノ菌類目録一部分	89
乾風 登：昆虫界短報 蝶類新産地一束	92
吉田元重：和歌山県に於ける吉丁虫について（1）	93
三尾喜太郎：植物分布短信“ツルソバ”の大群落	98
乾風 登：主として日高郡に見られる鳥類について（8）	99
島田音村：有毒植物 4	105
後藤 伸：紀伊地方に於ける <i>Neozephyrus</i> 属蝶類とその新分布地について (<i>Lycanidae</i> : <i>Lepidoptera</i>)	111
小山安生：北山峡陸産貝類 Fauna	115
山本虎夫：露滴集5 稀鳥ヤイロチョウ現る	117
金丸但馬：三重県御巡幸奉迎記	118
A 生：日本昆虫学会第1回大会に参加して	123
編集部：壁しんぶん・北から南から	125
会記事：会員名簿・会告・昭和25年度会計報告ほか	139
東 正雄：図版説明（図版VII）	142

第4巻第1・2号（1952年10月）

米田勇一：カメの背甲に著生する藻類	1
内海富士夫：南部沖産棘皮動物（紀州南部沖底曳採集品記録 第VII報）	9
馬渡静夫：コケムシ類の採集・保存・研究法（2）	20
トビクス：関西初の珍しい草 日高高校生が発見 ツキシキサイコ	26
小川由一：ウメに就いて	27
宮井嘉一郎：新宮市浮島の知見	32
湯山茂利：ガラス張り水槽内のソラスズメダイ（特	

に Territoriality に就て）	34
吉田元重：和歌山県に於ける吉丁虫について（2）	43
青柳昌宏：粉河寺禁猟区の鳥類について	47
青柳昌宏：昆虫界短報 珍らしい蛾	50
乾風 登：春から夏にかけての蜻蛉類	51
松下芳男：動物雑記	59
小山鉄夫：植物分布短信 セイバンモロコシ紀州に産す	62
佐本五百子・小林君代：自由研究 葛城山の植物群落に就て	63
山本虎夫：加太・和歌浦臨海生物講習会記	74
編集部：加太・和歌浦臨海生物講習会海藻採集品目録	77
三橋熊作：江須崎植物採集記	79
編集部：壁しんぶん・北から南から	80
会記事：会告・昭和26年度会計報告ほか	94

第4巻第3・4号（1953年3月）

内海富士夫：南部沖産多毛類及び苔虫類（紀州南部沖底曳採集品記録 第VIII報）	98
米田勇一：和歌山県産気生藻類覚え書（2）	106
時岡 隆：アラレタマキビ(?)の卵囊について	114
小清水卓二：三重県鳥羽附近の海藻採集目録	117
山本虎夫：露滴集6 <i>Acrothamnion pulchellum</i> J. AGARDH くじゃくはねも串本に産す	126
小川由一：たけにぐさ小記	127
小山鉄夫：紀州産カツリグサ科植物の一斑（付1図版）	135
編集部：昆虫界短報 夜蛾科の珍種	143
青柳昌宏：目新しいゴミムシダマシ	143
中村正寿：大和アルプス植物採集記（付1図版）	144
後藤 伸：紀南，法師山採集小記	149
三橋熊作：江須崎採集会採集品目録	151
編集部：壁しんぶん・北から南から・新刊紹介	152
会記事：会告・昭和27年度末会計報告ほか	163

第5巻第1号（1954年3月）

宮地伝三郎：「南紀生物」の5周年を祝して	1
根来健一郎：紀州水田産藻類 I 和歌山市毛見水田の珪藻（付3図版）	2
時岡 隆：トカラ列島調査資料 海産無脊椎動物俗名語彙	5
小川由一：すぎな雑記	16
大串竜一・三浦泰蔵：笠貝の帰家行動について	21
小山鉄夫：紀州産カツリグサ科植物の一斑（付1図版）	25

乾風 登：化石昆虫ムカシトンボと和歌山県	31	後藤 伸：紀州の異翅半翅類 II (2) ナガカメムシ科	46
吉田元重：ニホンザル小記	35	中島徳一郎：大塔村のコケ類	52
編集部：Short News・北から南から	38	乾風 登：和歌山県におけるエゾトンボ群について	55
会記事：会告“和歌山県植物誌”の編纂について		の知見	
・編集後記・昭和28年末会計報告・会員欄	49	山本虎夫：新種アカホシカブトクラゲ <i>Bolinopsis rubripunctata</i> TOKIOKA について	56
(備考) 以上第1巻第1号から第5巻第1号まで謄写印刷		後藤 伸：法師・大塔山系の蝶と蛾 4題	57
		湊 宏：大塔村・三川に於ける南紀生物採集会に於ける陸貝	58
南紀生物別輯 第1号 (THE NANKISEIBUTSU SUPPLEMENT NO. 1) 1952年7月 (活版印刷)		M・T：イロに迷ったホウジャク	58
馬場菊太郎・浜谷 巖：紀州産後鰓類目録	1	広田耕二：我が家で採集した大蛾類	59
時岡 隆：ヒダミノウミウシ <i>Fiona pinnata</i> (ESCH-SCHOTZ) の記録	13	金田喜蔵：海鳥異変	59
		田辺高校生物クラブ：富里付近陸貝類の採集記録	59
第6巻第1号 (1964年1月)		湊 宏：ユノミネダの新産地	60
内海富士夫：採集雑記 I	1	抄 録：酒井 恒：日本産甲殻類に関する話題(1) 濠洲特産のカニ <i>Paranaxis serpulifera</i> (GUBERIN) 紀州串本にて捕獲	60
小川由一：植物の方言名と民俗	7	編集部：キリヌキ帳	61
馬場菊太郎：志摩半島の様相と後鰓類の分布について	10	尾崎光之助：酒井恒博士一行の紀南カニ採集	61
小山鉄夫：カヤツリグサ科の採集と観察	12	編集部：大塔村三川地方植物採集会	62
吉田元重：和歌山県産甲虫類 第I報 ケシキスイムシ科	17	会記事：会員移動ほか	63
湊 宏：大塔村・剣神社の陸産貝類 (予報)	19	第7巻第1号 (1965年1月)	
岸 博幸・村川龍之助：古墳石室内に於けるカマドウマ類の日周期活動について	21	法橋信彦：ミナミアオカメムシの卵塊をめぐる卵寄生蜂群の種間関係 一とくに <i>Asolcus mitsukurii</i> と <i>Telenomus nakagawai</i> に ついて	1
田中昭太郎：ゴマダラチョウ <i>Hestina japonica</i> F. の発生回数について	23	安田 稔：熱帯系の蛾モンシロモドキを採集する	6
山本虎夫：ホソバノギク (キシウギク) の新産地	23	後藤 伸：龍神村のメスアカミドリシジミ	6
乾風 登：御坊市のヤクシマルリシジミ	24	木下慶二：西の河谷原生林の植物相	7
後藤みち子：紀南地方シダ類分布資料 (2)	24	中田 澹：ヒトツバイワヒトデ <i>Colysis simplicifrons</i> (CHRIST) TAGAWA の新産地	9
金田喜蔵：気象異変のもたらした野鳥の減少	24	乾風 登：田辺市周辺の蜻蛉類	10
抄 録：山本虎夫：寄生する貝類とその生態 (田辺文化財 第7号, 1963)	25	山本虎夫：和歌山県産海藻分布資料	13
後藤 伸：紀州の異翅半翅類昆虫 (1) グンバイムシとその寄生植物 (田辺文化財 第7号, 1963)	26	後藤 伸：宮城谷にツルデンダの群落	17
雑 録・キリヌキ帳	26	吉田 謙：日ノ御崎付近の海でとれた魚類	18
会記事：	27	芝口常楠：ドウクツミズハゼについて	19
第6巻第2号 (1964年7月)		浜谷 巖：後鰓 (こうさい) 類について	20
時田 郁・正置富太郎：無節石灰藻	27	外山秀松：タコと私	24
荒賀忠一：小型循環水槽による海水魚の飼育	32	真砂久哉：古座川町小川地方採集行	27
堀 勝：日ノ岬・西山方面の植物	37	湊 宏： <i>Spirula spirula</i> (LINNÉ) の漂着について	28
尾崎光之助：南部近海産蟹類目録	41	山本虎夫：カラクサケマンの新産地	29
		中田秀雄：蝶 4種の分布資料	29
		抄 録：時岡 隆・馬場菊太郎：日本新産のウミコチ ヨウ科に属する 1新属, 4新種	

- (Publ. Seto Mar. Biol. Lab., XII(3), 1964)
- 29
- 荒賀忠一：田辺湾とその周辺産のイット
ウダイ科魚類について (Publ. Seto Mar.
Biol. Lab., XII(4), 1964) 30
- 山本虎夫：河豚提灯 (田辺湾産生物メモ
Ⅲ) 田辺文化財, 第8号, 田辺市教育委
員会, 1964 31
- 会記事：南紀生物同好会主催, 次の滝付近の採集
観察の会 31
- 第7巻第2号 (1965年7月)**
- 乾風 登：芝口常楠先生の逝去を悼みて 33
- 山本虎夫：芝口先生を偲んで 34
- 原田英司：紀州産イセエビ族とその動物地理 35
- 湊 宏：シロヤマゼンマイの自生 42
- 芝口常楠：内地に越冬する燕 (遺稿) 43
- 後藤 伸：サラサヤンマの棲息地? 43
- 児玉 務：大塔村のタイ類とツノゴケ類 44
- 鈴木利朗・宮崎芳信・榎本 正：タキミシダ群落発
見の記 47
- 造力武彦：加太海岸のプランクトンの季節的变化に
ついて (付6図版) 48
- 田辺高校生物部・後藤 伸：紀伊半島南部における
極相林の研究 (1) 稲積島 54
- 湊 宏：ツムガタギセルの右巻個体について 64
- 立石佳太郎：統計から見た和歌山県の漁業の動き 65
- 木下慶二：植物分布資料 68
- 外山秀松：イセエビ 69
- 小川由一：水口清氏編「和歌山県植物方言集」を読
んで 72
- 後藤 伸・真砂久哉：護摩壇山のキシウチドリに
ついて 73
- 乾風 登：モウトンイトトンボの新産地 73
- 抄 録：波部忠重：微小淡水貝類1新種1新亜種
(貝類学雑誌, 第23巻第4号, pp. 205-
206, 昭40.) 73
- 会記事：南紀生物復刊記念総会ほか 74
- 第8巻第1号 (1966年4月)**
- 梅崎 勇：藍藻類の利用, 特に空中窒素を固定する
ものについて 1
- 吉田 謙：魚類採集報告 4
- 西村三郎：トラフグ属の由来 5
- 後藤 伸：大塔村和田谷というところ 11
- 村田 源：大塔村富里附近の植物 12
- 吉田元重：最近本県で分布の確認出来た甲虫 13
- 浜田隆士：南紀海岸への漂着ノーチラス 14
- 原田英司：紀州産イセエビ族とその動物地理 補遺
17
- 造力武彦：加太海岸の海藻 19
- 湊 宏：ミツクリギセルの解剖知見と地理的分布
(予報) 23
- 真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料 I 27
- 乾風 登・後藤 伸：南からの迷蝶2題 30
- 熊高林業クラブ・大和 操：餌木によるマツクイム
シの調査 31
- 木下慶二：白馬山植物採集行 35
- 真砂久哉：本宮町大塔川地方採集記 36
- 山本虎夫：白浜で採れたマツバガニ 38
- 抄 録：馬場菊太郎：紀伊瀬戸産ミノウミウシの
1新種 Kikutaro BABA: Record of
Herviella albida n.sp. from Seto, Kii,
Japan (Nudibranchia, Eolidoidea) *Her-
viella albida* BABA (Publ. Seto Mar.
Biol. Lab., XIII(5), pp. 361-363, pl. 15) 39
- 内海富士夫・小郷一三：紀伊半島の沿岸
性ウミシダ類について Huzio UTINOMI
and Ichizo KOCO: On some comatelids
from the coastal sea of Kii Peninsula
(Publ. Seto Mar. Biol. Lab., XIII(4),
pp. 263-286, pl. 12) 39
- 会記事：夏山の採集会・会計報告ほか 39
- 第8巻第2号 (1966年12月)**
- 今島 実：多毛環虫類 (ゴカイ類) について 41
- 乾風 登：和歌山県におけるヒメアカネの新産地 46
- 梅崎 勇：カモカシラノリの分類 47
- 後藤 伸：ヤクシマルリシジミの食草 51
- 大山 桂：エビ綱にかかる貝類について 52
- 山本虎夫：カセミミズの新産地 53
- 造力武彦：加太海岸の Tide pool の海藻群落 付・
加太海岸の海藻 (追加) 54
- 後藤 伸：紀州の異翅半翅類昆虫 III 58
- 後藤 伸：田辺市周辺のヤクシマルリシジミについ
て 64
- 中島徳一郎：大塔村蘚類目録の追加 65
- 山本虎夫：マミズクラゲの新産地 66
- 岩崎 優：カジカの体長分布の一例 67
- 真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料 II 68
- 田中信一：潮岬石サンゴのカニ 70

田辺高校生物部・後藤 伸：紀伊半島南部における 極相林の研究 III [IV] 九龍島(付、 折込1葉) 72	第10巻第1・2号(1968年12月)	岩槻邦男：和歌山県のコケンノブ類 1
乾風 登：朝比奈博士一行と共に 75	小川由一：植物の方言名をたずねて 6	乾風 登：ヒラタドロムシの卵と卵塊 8
会記事：古座川採集会ほか 76	布藤昌一：和歌山県大塔山方面で採集した植物(I) 9	児玉 務：紀州産苔類雑記 15
湊 宏：カタツムリトビケラを採集する 77	田名瀬英朋：クロイシモチ(テンジクダイ科魚類) の産卵習性に関する若干の知見 16	樫山茂樹：道路改修とシダ 18
第9巻第1号(1967年8月)	湊 宏：紀伊半島南部の倍脚類について 19	孫福 正：三重県産珍蕨苔産地(2) 26
内海富士夫：島島・神島の自然環境に関する文献目 録 1	浜田隆士：フジツボと地質学 28	入村精一：田辺湾およびその周辺のクモヒトデ類に ついて(予報) 30
西村三郎：アカウミガメとヒメウミガメ 4	吉田元重：和歌山県産甲虫類 第II報 38	真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料 III 41
後藤 伸・真砂久哉：ナゴランなど大塔村に産す 8	吉村雅行：有田地方のチョウ類報告 43	田辺高校生物部・後藤 伸：紀伊半島南部における 極相林の研究 IV [V] 那智山南斜面 の森林 45
堀 勝：護摩の壇山〜龍神間の植物観察記 9	後藤 伸：キバネニセハムシハナカミキリについて 48	青柳昌宏：生物教育ノート [3] 自然保護とは何か —私の考え方— 49
児玉 務：コクラマコケモドキの紀南での分布につ いて 12	抄 録：上田常一：日本の淡水エビ類の研究 (Tsuneichi KAMITA: Studies on the fresh-water shrimps, prawn and craw- dishes of Japan, 1961, Matsue, pp. 1- 186.) 49	真砂久哉：大塔山採集会 50
造力武彦：ウスバアオノリとフクロアオノリに就い て 14	会記事：会計報告ほか 51	第11巻第1号(1969年7月)
奈良 一：和歌山県産天牛虫科目録 17		北川政夫：メハジキの学名 1
日高高校生物部・黒田隆司：日高平野の鳥類センサ ス 22		中根猛彦：紀州の虫と私 2
黒田隆司：ハマボウの群落(日高郡印南町) 26		湊 宏：紀伊半島南部の倍脚類について(II) 3
吉田元重・後藤 伸：西ノ河原生林に見られた注目 すべき昆虫類 27		造力武彦：長崎県野母崎の海藻採集記一付、雲仙に 緑藻1種を拾う— 7
青柳昌宏：生物教育ノート [1] 生物教材について —実験動物の条件— 28		湊 宏：ハカマカズラの新産地 沖の黒島 9
外山秀松：魚の随想 29		植野敏郎：日本におけるマミズクラゲの分布 10
後藤 伸：クロコウガイビルの食性—蘭室内の生物 観察(1) 32		山田一男：キバネセセリ龍神村にて採集 12
会記事：竜神奥採集会・会計報告ほか 33		木下慶二：西の河原生林の植生(I) 13
第9巻第2号(1967年12月)		後藤 伸：田辺市のモンシロモドキについて 22
荒賀忠一：南紀沿岸産魚類の稀種紹介 その1(2 図版) 35		太田耕二郎：宇井縫蔵先生についての思い出 23
乾風 登：八朔柑につく害虫クワノミハムシ 39		真砂久哉：北島脩一郎氏所蔵のシダ標本について 25
真砂久哉：護摩壇山〜龍神地方シダ植物分布概観 40		金田喜蔵：野鳥の観察あれこれ 30
湊 宏：紀伊半島で発見されたハガヤステ属につ いて 43		
奈良 一：和歌山県産天牛虫科目録 2 44		
栗原久美：百間滝のコケ類 47		
前川慎吾：十九島に放飼された隔離ニホンザル群の 食生活について 48		
真砂久哉・後藤 伸：将軍山塊の植物概観(予報) 54		
吉田卯太郎：フネアマガイ富田川に棲息 55		
後藤 伸：紀州の異翅半翅類昆虫 IV 56		
青柳昌宏：生物教育ノート(2) 図鑑とは何か—書 籍か器具か— 61		
会記事：会員移動ほか 62		

立石佳太郎：海と私	33	布について	23
会記事：	36	外山秀松：三羽の鶏	24
第11巻第2号（1969年12月）		木下慶二：八丁こじか採集記	30
内海富士夫：南紀の海に産する珍種ゼブラガニ <i>Zebrida adamsi</i> WHITE について	37	乾風 登：白崎陸産貝類の観察会	31
椎野季雄：ノープリウスの体節について	40	後藤 伸：藤白峠自然観察会	31
真砂久哉：那智山シダ植物概観	42	会記事：会計報告	32
木下慶二：西の河原生林の植生（Ⅱ）	47	第12巻第2号（1970年12月）	
後藤 伸・真砂久哉：那智山のリュウビンタイにつ いて	50	西村三郎：日本海の沿岸生物相をめぐるひとつの考 え	34
乾風 登：島田音村氏著“水鳥脚”“続水鳥脚”にみ られるタイリクアカネについて	51	湊 宏：高野山・荒神岳のヤスデ類	40
真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料Ⅳ	53	水野泰邦：発芽試験レポート（スダジイ・ツブラジ イ・アラカシ・マテバシイ）	41
岡村親一郎：名室クロユリダカラについて一和歌山 県名田沖に分布が確認一	56	乾風 登：ヒメアカネの生息地を発見	44
太田耕二郎：北嶋脩一郎先生について	57	木下慶二：和歌山県におけるカンアオイ属とその分 布についてⅡ	45
田辺高校生物部・後藤 伸：紀伊半島南部における 樞極林の研究Ⅶ〔XI〕那智山上部の 森林	60	吉田元重：和歌山県産甲虫類 第Ⅲ報	46
岡田武次：マツノマダラカミキリの食痕について	68	湊 宏：キセルガイ類の和名由来記	48
堀 勝：植物の新分布地	69	青柳昌宏：粉河寺境内の鳥類	53
抄 録：浜谷 巖：中部日本産珍稀な有殻囊舌類 <i>Cylindrobulla</i> 属の1新種 Iwao HAMA- TANI: A new species of the rare shelled Sacoglossan genus <i>Cylindrobulla</i> from Middle Japan. (Publ. Seto Mar. Biol. Lab., XVII(3), 1969)	70	真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料Ⅴ	54
後藤 伸・真砂久哉：川原河観察会	70	後藤 伸：黒蔵谷・大杉谷調査に参加して	57
会記事：会計報告ほか	71	笹野善行：大塔山（東牟婁郡）のヒメイワカガミ・ キバナチゴユリ・ヒナチドリについて	60
第12巻第1号（1970年7月）		品川和久：クロズギセル— <i>Mundiphaedusa kurozu- ensis</i> (PILSBRY) を求めて	61
四手井綱英：自然保護雑記	1	立石佳太郎：かつお談義	62
真砂久哉：古座川流域シダ植物分布概観	5	真砂久哉：高野山・立里荒神野外観察会	66
森野 浩：ベニボヤの体内より見出された端脚類 <i>Zeucothoe spinicarpa</i> (ABILDGAARD) に ついて（予報）	8	吉田元重：阿尾フケ湿原観察会	67
編集部：？コーナー その1 どちらが迷惑か？	10	会記事：会員移動ほか	68
水野泰邦：和歌山県日高郡由良町衣奈付近の暖帯林 植生	11	第13巻第1号（1971年6月）	
湊 宏： <i>Vallonia</i> 属の日本未記録種 ソウジマミ ジンマイマイ（新称）について	16	沼田 真：植物分布随想—生態学の観点から—	1
阪本祐二：キノクニシオグクの流動	17	村田 源：黒蔵谷附近植物調査の記録	4
奈良 一：和歌山県産天牛虫科目録 3	21	編集部：？コーナー その3 おたふく風にかか ったイソコンベイトウガニ	7
編集部：？コーナー その2 奇妙なキュウリ	22	造力武彦：淀川産 <i>Melosira</i> メロシラ属の観察	8
木下慶二：和歌山県におけるカンアオイ属とその分		真砂久哉：紀伊半島のイワヒトデ属	13
		湊 宏：ハチジョウキセルモドキの生殖腺知見	17
		後藤 伸：ニシキキンカメムシの再発見	19
		谷口丈夫：キイウマノミツバ	20
		山本虎夫：本県新産の帰化植物ノハラナデシコ	22
		後藤 伸・水野泰彦：上富田町神社林植生報告	23
		編集部：？コーナーその4 困ったコダマウサギ	24
		木下慶二：西の河原生林の植生（Ⅲ）〔折込1葉〕	25
		太田耕二郎：本県産未記録の苔類、タマゴバヒシャ クゴケ	28
		谷口丈夫：海南付近に見られるおもな植物	29
		青柳昌宏：ケアンズの一 日 <グリーン島訪問記>	

オーストラリア生物紀行	32	第14巻第2号(1972年12月)	
太田耕二郎: 中小屋谷の惨状を見る 第2回大塔山系生物調査に参加して	36	小林直正: ウニ卵による海水汚染の生物検定の方法	27
編集部: 海の貝をさぐる会(独硝子)	37	木下慶二: 大塔山原生林の植生 第1報	33
会記事: 鷹島海岸生物観察会	37	湊 宏: 南紀産ノミガイの生殖腺と地理的分布	38
第13巻第2号(1971年12月)		乾風 登: サナエトンボの一種, ミヤマサナエとその生息地	41
小林直正: ウニの発生実験について	38	宮田 彬: 和歌山県大塔村の蛾類 I	43
山本虎夫: 本州新産フデノホ(緑藻類)	44	酒井勝司: 紀州白浜でサメハダヤドカリ <i>Dardanus tinctor</i> (FORSKÅL) を見る	49
湊 宏: 紀伊半島南部の倍脚類について (III)	45	黒田隆司: 和歌山県の地衣類分布	50
後藤 伸: 半翅類2題	47	真砂久哉: 中畠章和・大洞浩一: 新宮市高田川流域のシダ植物	53
山本虎夫: 紀州産貝類生態覚え書 I	48	荒賀忠一: ジンガサウニの採集記録	59
豊原 稔: 黒蔵谷の森林構造(予報)	50	会記事: 会告	60
湊 宏: キセルガイ類の和名由来記・補遺	53	第15巻第1号(1973年6月)	
真砂久哉: 紀南地方シダ植物分布資料 VI (付, 紀北地方シダ植物分布資料 I)	54	根来健一郎: 陸水の環境調査における藻類や原生動物に関する正確な知識の必要性について	1
後藤岳志: トリノフンダマシ(クモ類)の採集	57	宮田 彬: 和歌山県大塔村の蛾類 II	3
吉田元重: 和歌山県産甲虫類 第IV報	58	後藤 伸: 和歌山県南部におけるルリシジミ属(<i>Celastrina</i>)について	7
木下慶二: 西の河原生林の植生 (IV)	61	湊 宏: 紀伊半島南岸島嶼の陸産貝類相	9
黒田隆司: 和歌山県の海浜群落	65	真砂久哉: 宇井縫蔵先生のシダ標本を見る	13
堀 勝: 百間山峡谷とその付近の植物	67	木下慶二: 大塔山原生林の植生 第2報	15
吉田卯太郎: 私の好きな打上貝の採集地	69	湊 宏: 和歌山県産コオロギランの分布について	20
会記事: 合川ダム・百間溪谷観察会・昭和46年度総会ほか	70	太田耕二郎: 紀南地方の <i>Fissidens</i> について	21
第14巻第1号(1972年6月)		黒田隆司: 和歌山県日高郡沿岸のウミネコ	23
酒井勝司: 南紀伊から採れたアナジャコ属 <i>Upogebia</i> の新種, キイアナジャコ <i>U. (Calliadne) kiiensis</i> SAKAI について	1	真砂久哉: 三尾喜太郎氏所蔵シダ標本より2種	26
湊 宏: カシマイボテカニムシの採集記録	2	会記事: 会計報告ほか	27
後藤 伸: 護摩壇山系の生物相調査と自然保護一故小川由一先生を偲んで一	3	第15巻第2号(1973年12月)	
湊 宏: 白崎石灰岩地帯とその周辺の陸産貝類相	6	内海富士夫: 研究生活の回想	29
真砂久哉: 日置川流域シダ植物分布概観	9	太田耕二郎: 小口観察会で得た珍しい蕨類	30
岡村親一郎: 紀伊の貝ものごと (I) エビ網採集の野帖から拾ったはなし	13	小林直正: ウニ卵による海水汚染の生物検定の方法 II	31
木下慶二: 和歌山県におけるカンアオイ属とその分布について III	14	布村 昇: サジエボシの記録	34
前田玄津二: 本県におけるフクロウの繁殖について	16	山本虎夫: 和歌山県産海藻分布資料 II	35
的場 績: 和歌山県産オトシブミ科目録	17	玉井済夫: 紀南で採れたヤツワクガビル(イシビル科)	36
岩崎泰和: 黒蔵谷のアブラハヤ属	20	柳澤康信・田名瀬英朋: 白浜におけるハリサンショウウニの異常増加について	37
太田耕二郎: 田辺市槇山の蘚苔類	23	木下慶二: 大塔山原生林の植生 第3報	41
土岐頼三郎: イイジマフクロウニに着生するゼブラガニ	25	後藤 伸: ユノミネシダを食害する蛾	44
会記事: 会計報告ほか	25		

的場 績・平松広吉：和歌山県産コメツキムシ科目録 I	45	玉置文則：アユとオイカワのすみ分けについて一みわけに至る過程一	7
真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料 VII	49	山本虎夫：日高地方の陸産貝類	14
会 記 事：昭和48年度総会・会員研究発表要旨ほか	51	的場 績：和歌山県産 <i>Euops</i> 属オトシブミについて	19
第16巻第1号（1974年6月）			
仁科重己：笠岡湾におけるカブトガニの生活史 (1)	1	太田耕二郎：すさみ町佐本のコケ類	21
パシエンテ A, コルデロ, Jr.: 日本およびその近海のヘライワツタ <i>Caulerpa brachypus</i> HARVEY (緑藻類) の分布	6	耐久高校生物部：沼池の生態研究 (II) 一食物連鎖一トンボとクモのすみ分けから	23
木下慶二：和歌山県におけるカンアオイ属とその分布について IV	9	玉井済夫：田辺市天神崎磯観察会	29
真砂久哉：紀北地方シダ植物分布資料 II	11	平松章弘：「海藻顕微鏡観察会」に参加して	29
谷口丈夫：美里の植物	12	吉田元重：再びニシキキンカメムシについて	30
岡村親一郎：紀伊水道産キムスメダカラ (日本新記録) について	17	今福道夫：マツワリダカラの観察	31
的場 績・平松広吉：和歌山県コメツキムシ科目録 II	18	会 記 事：会計報告ほか	30-32
玉井済夫：日置川町伊古木海岸で採集されたジンガサウニ	22	第17巻第2号（1975年12月）	
松山恵二：マコンブ (<i>Laminaria japonica</i> ARESCH.) 養殖場に出現した奇形コンブ	23	小林直正：ウニ卵による海水汚染の生物検定 I 紀北海域	35
森野 浩：南紀生物25周年記念行事 磯の生物観察会 (島島) 昭和49年6月26日	24	パシエンテ A, コルデロ, Jr.: 日本産新記録の海藻	37
会 記 事：会計報告ほか	26	湊 宏：イノウエヤマトガイーその研究経過・形態・分布一	40
第16巻第2号（1974年12月）			
根来健一郎：琵琶湖における自然保護	27	内田紘臣：紀州産多毛類 I	42
編 集 部：?コーナー リンボウガイ?	28	江川和文：スズキダカラについて	46
北川尚史：南方熊楠とコケ	29	木下慶二：太地海岸天然林の植生	47
岡村親一郎：日本新産のクロシオダカラガイ (新称) の記録	31	乾風 登：タテハモドキ日置川町で	33
山本虎夫・パシエンテ A, コルデロ, Jr.: 紀伊半島に漂着した熱帯性褐藻類3種	33	真砂久哉：紀南地方シダ植物分布資料 VII	54
乾風 登：水上原生林および国有林“亀谷”の水生昆虫について	36	江川和文：和歌山県産貝類新分布 コマエビス	56
湊 宏：シブキツボ類研究序説	37	吉田元重：好洞窟性クモの生態 III 一コホラヒメグモについて一	57
高松 勉：ムカシヤンマの新産地	41	乾風 登：県産新記録アオヤンマと稀種ハネビロトンボ	59
真砂久哉：和歌山県本宮町大塔川流域のシダ植物	42	稲葉茂二：すさみ町のミズワラビとモエジマシダ	60
三尾喜太郎：湯浅付近の帰化雑草	47	会 記 事：	62
湊 宏：スズキダカラとキムスメダカラ	51	第18巻第1号（1976年6月）	
会 記 事：本会創立25周年記念大会	51	波部忠重：和歌山県の貝類について	1
第17巻第1号（1975年6月）			
八木沼健夫：湯浅清次著「蜘蛛の研究」について	1	大洞浩一：ムヨウランの新種キムヨウラン	4
		松浦 誠：和歌山県の社会性ハチ類	5
		今福道夫：白浜にヤツガシラ飛来	11
		真砂久哉：和歌山県の植物研究史 I 一シダ植物研究の歩み一	12
		桑村哲生：白浜付近の枝状サンゴ (ミドリイシ類) の枝間に見られる魚類の季節的消長	15
		西川輝昭：能登産アカヒメウニに外部寄生するヤマモトヤドリニナ	23
		奈良 一：和歌山県産天牛科目録 (4)	25

江川和文：クロハラダカラ殻形の個体間変異について	27	湊 宏：日本産ヘソカダガイ属について	46
会 記 事：昭和50年度南紀生物秋季大会・会員研究発表要旨	29	田名瀬英朋：タカアシガニ <i>Macrocheira kaempferi</i> (TEMMINCK) の産卵に関する知見	49
志村義雄：伊勢度会郡南部のサキモリイヌワラビとシモツケスリトラノオ	32	真砂久哉：和歌山県の植物研究史 II — シダ植物研究の歩み—	52
第18巻第2号 (1976年12月)		後藤 伸：アキザキナギランについて	57
日浦 勇：蝶の種数の地理的变化	35	田名瀬英朋：和歌山県・白浜町でカブトガニ採取される	58
真砂久哉：和歌山県日高郡南部のシダ植物	40	堀 俊明：再び魚類の奇形3例について	59
桑村哲生・榎山嘉郎：寒波によるタカラガイ類の死亡	46	北尾耕二：石垣島のノウ舌類	63
高松 勉：和歌山県産キイロヤマトンボの初記録	48	乾風 登：庭で咲いたピロードモウズイカ	68
北尾耕二：石垣島川平湾のイワツタ類に着くノウ舌類	49	平松広吉：和歌山県産コムツキムシ科目録 III	69
パシエンテ A. コルデロ Jr.：瀬戸臨海実験所付近におけるフサカニノテ <i>Marginosporum aberrans</i> (YENDO) JOHANSEN and CHIHARA (紅藻類, サンゴモ科) について	54	中島良典：島根半島の陸産貝類目録	73
江川和文：フジツボの着生したウミウサギ	55	山本虎夫：田川基二先生を偲ぶ	78
米田 宏・青木敏郎：和歌山市六十谷千手川流域の真正蜘蛛類相について	56	会 記 事：	79
山西良平：レイシガイ，ヒトデに食い荒らされるムラサキガイ個体群	63	第20巻第1号 (1978年5月)	
会 記 事：	65	堀田 満：関西地方における在来及び帰化タンポポの分布	1
第19巻第1号 (1977年6月)		内田絃臣：紀州産多毛類 III — ウロコムシ類 その2—	7
八木沼健夫：和歌山県のクモ	1	的場 績：柑橘の新植園における昆虫群集について II	13
高松 勉：すさみ町でタテハモドキ採集される	5	和田恵次：和歌山県産スナガニ類とその分布について	18
内田絃臣：紀州産多毛類 II ウロコムシ類 その1	6	真砂久哉：和歌山県日高川流域のシダ植物	23
北尾耕二：串本で採れたアマクサウミコショウ	13	西川輝昭：瀬戸内海興居島産 シワクチボヤ <i>Pyura sacciformis</i> (von DRASCHE, 1884) の囲鰓腔に見られた魚卵について	30
辻村喜一：山藍には藍色成分がある	17	湊 宏：小笠原諸島の石灰岩地における陸産貝類	31
真砂久哉：ヒトツバイワヒトデの新産地	19	山本佳範：和歌山県産ササラダニ類 I 一日置川町とその周辺におけるササラダニ相—	35
柳沢踐夫：串本町に打ち揚げられたアカボウクジラ	20	高松 勉：和歌山市でオオキトンボを採集	38
若林健一：福井県・若狭湾に出現したオオカミウオ	21	西川輝昭：田辺湾ではじめて採集されたナメクジウオ	39
的場 績：柑橘の新植園における昆虫群集について I	23	堀 俊明・川代雅和：若狭湾で採集された暖海性海藻2種	41
木下慶二：和歌山県におけるカンアオイ属とその分布について V	32	楠井善久：和歌山県湯浅町におけるカブトガニの記録	42
新谷 力：ヤマモトヤドリニナの産卵	34	会 記 事：昭和52年度南紀生物秋季大会・会員研究発表要旨	43
会 記 事：昭和51年度南紀生物秋季大会・会員研究発表要旨	34	第20巻第2号 (1978年12月)	
第19巻第2号 (1977年12月)		宮地伝三郎：南紀生物30年	49
村田 源：日本の植物相と植生	39	土田英治：紀伊水道沖合海域におけるカワタイラギの分布—海底の傾斜と底質が深度分布に	

影響を与える一例—	51	黒田隆司：和歌山県の鳥類 1	43
平山 明：ガラモ場に生活するメバル当才魚の摂餌 活動と移動及び種間関係について	55	会 記 事：創立30周年記念秋季大会 会員研究発表 要旨	50
和田恵次：本州産新記録のカニ カクレイワガニ	62	高松 勉：科学展で見られた蝶 2 種	53
林 健一・柳沢踐夫：珍希種コフキエゾイバラガニ <i>Parlaomis japonica</i> BALSS (十脚目, 異 尾類, タラバガニ科) の飼育例	63	楠井善久：具志川島 (沖縄県) における陸産貝類の 採集記録	54
森光茂夫：海南市九品寺のオオキトンボ	66	第21巻第 2 号 (1979年12月)	
的場 績：柑橘の新植園における昆虫群集について	67	山本虎夫：内海富士夫先生の御逝去を悼む	57
III	67	北尾耕二：八重山群島産ブドウギヌガイと南紀産ナ ギサノツユのペリジャー幼生について	59
乾風 登：上富田町のダイサギソウ	71	木下慶二：紀伊半島最南端の檜野と通夜島のシイ・ タブ林について I (折込み1葉)	67
山本佳範：モンツキダニ科の日本未記録属の種フサ ゲモンツキダニについて	72	佐々木賢太郎：クロユリダカラ	71
乾風 登：御坊市塩屋町の王子川河口付近で採取し た貝類化石の目録	74	竹本和哉：汗川 (富田川支流) におけるカワムツ (<i>Zacco temmincki</i>) の個体数および成長 について	72
北尾耕二：石垣島のユリヤガイについて	75	乾風 登：アメイロトンボの採集記録に触れて	77
後藤 伸：和歌山県におけるサツマニシキに関する 生態的知見	78	山本佳範：ササラダニ類の日本新記録種 2 種につい て	78
湊 宏：日本産陸棲貝類の分布資料 1 アズキ ガイ	81	今鷹秀雄：白浜町にて採集されたタネハゼ	80
真砂久哉：和歌山県有田川流域のシダ植物	85	西川輝昭：田辺湾と串本で発見されたカタナメクジ ウオ (新称)	81
森光茂夫：和歌山県におけるトンボ類 3 種とその新 分布地	92	黒田隆司：和歌山県の鳥類 2	82
黒田隆司・寺岸寛一：迷蝶リュウキュウムラサキの 飛来	93	布施慎一郎・西川輝昭・阿部直哉・福井康雄・山本 虎夫・山西良平：御坊市名田海岸の岩礁 生物 2	88
会 記 事：受贈文献・会告・あとがき	93	臼杵秀昭：磯魚に於ける縞模様を生物学的考察	102
付 南紀生物同好会会員名簿 (昭和53年度)		湊 宏：日本最南端・波照間島の陸貝	107
第21巻第 1 号 (1979年 5 月)		辻村喜一：現代の山藍論説	111
時岡 隆：南紀生物について	1	黒田隆司：迷鳥レンカク <i>Hydrophasianus chirurgus</i> (レンカク科) の記録	114
瀬戸 剛：日本のオオタニワタリとその類品	6	石川 裕：オオブンブクヤドリガイについて	115
布施慎一郎・西川輝昭・阿部直哉・福井康雄・山本 虎夫・山西良平：御坊市名田海岸の岩礁 生物 I	10	会 記 事：会告・あとがき	116
武田正倫・永井誠二：土佐湾で採集されたベニイボ ガニ (新称)	18	第22巻第 1 号 (1980年 5 月)	
湊 宏：沖縄本島産ケマイマイ亜属 3 種の生殖器 知見	19	三宅貞祥・今福道夫：紀州産ヤドカリ類 I	1
波戸岡清峰：白浜町で採集された熱帯性頭足類	21	石川 裕：南部町堺でとれたミドリイガイ	7
中西 亮：閉鎖水槽内でのトゲトサカの飼育	22	平井源一・菅井啓之：極相に近い社寺林植生に関す る生態学的研究 (第 3 報) 一和歌山県西 海岸の植生について—	8
真砂久哉：和歌山県紀の川流域のシダ植物	27	的場 績：和歌山県におけるクロホシタマクモゾウ ムシの採集例	14
楠井善久：宮古諸島 (沖縄県) におけるホタルの採 集記録および捕食されるアカマイマイの 観察について	34	内田敏臣：紀州産多毛類 IV 一ウロコムシ類 その 3—	15
岡本悦子・岡本一志：八重山群島黒島産蝶類	35	阿部直哉：田辺湾湾奥におけるアマガイ個体群の絶 滅について	21
田中昭太郎・須賀邦耀・笠原須磨生：紀伊半島産キ イホソヒラタゴミムシについての知見	41	谷本好久：キチビゲフリソテダニ (仮称) の生活史	

について	26
高松 勉：オオムラサキ（スギダニ型）の記録（科学展より）	28
桑村哲生：白浜の浅海岩礁でみられた掃除共生関係	29
柳沢踐夫：太地沖で記録されたオオノコギリエンコウガニ <i>Neopilumnoplax major</i> SAKAI（十脚目、短尾類、エンコウガニ科）の飼育例	33
布施慎一郎・西川輝昭・阿部直哉・福井康雄・山本虎夫・山西良平：御坊市名田海岸の岩礁生物 3	36
真砂久哉：ヤマアイの分布	46
湊 宏：日本産陸棲貝類の分布資料 2 オオギセル	49
吉田元重：ハマオモトヨトウの北限地について	55
編集部：会員研究発表要旨	55
湊 宏：南紀で採集されたアズキガイ	57
会記事：夏の植物観察会案内・会告・あとがき	58

第22巻第2号（1980年12月）

三宅貞祥・今福道夫：紀州産ヤドカリ類 II	59
瀬能 宏・鈴木寿之：八重山列島の淡水魚 II	65
真砂久哉・中嶋章和・大洞浩一：和歌山県新宮・東牟婁地方のシダ植物 I	71
湊 宏：ヤママメタニシ — その形態・生態・分布 —	77
布施慎一郎・西川輝昭・阿部直哉・福井康雄・山本虎夫・山西良平：御坊市名田海岸の岩礁生物 4	80
木下慶二：紀伊半島最南端の檜野と通夜島のシイ・タブ林について II	88
太田耕二郎：紀南地方のホウオウゴケ属 <i>Fissidens</i> について その2	93
岡本悦子・岡本一志：八重山群島黒島海産貝類 I	94
安田 稔：富田川水系の大型底生動物	101
後藤 伸：野鳥雑記 (1) イワツバメ県下に生息する (?)	108
抄 録：南紀伊から採れた新種アヅマウニハダカエボシ <i>Paralepas maculata</i> UTINOMI の紹介（今福道夫抄）	109
乾風 登：和歌山県でみつかったタイワントビナナフシ	110
編集部：? コーナー へんなキサゴ?	111
会記事：受贈文献・会告・あとがき	111

第23巻第1号（1981年6月）

瀬戸 剛・山元 晃：紀伊半島のシマユキカズラ	1
籠屋留太郎：青森県七戸町産のザリガニとアオモリザリガニミミズ	5
江川和文：シマメノウフネガイ有田市より産出	8
瀬能 宏・鈴木寿之：八重山列島の淡水魚 III	9
乾風 登：人里の水生昆虫、タガメ	15
三宅貞祥・今福道夫：紀州産ヤドカリ類補遺	16
真砂久哉・中嶋章和・大洞浩一：和歌山県新宮・東牟婁地方のシダ植物 II	17
高松 勉：和歌山県で小学生の採集したタイワンウチワヤンマ	22
横山 寿・中村 泉：舞鶴湾に出現したムラサキダコ	23
小澤智生：キサゴ類にみられる突然変異型	26
永井誠二：テナガヒメガザミとその近縁種について	27
的場 績：ホソオオクチキムシの和歌山県での採集例	32
木下慶二：和歌山県におけるギボウシ属とその分布について I	33
抄 録：ニシカワメクラチビゴミムシ（新種）について（湊 宏抄）	35
中野大三郎・山村慎治・磯和 誠：イボニシの産卵期につくられる群れについて	36
山本虎夫：ホソアヤギヌの新分布地、陸前高田	40
岡本悦子・岡本一志：八重山群島黒島海産貝類 II	41
柳沢踐夫：和歌山県・太地沖（熊野灘）で記録されたタカアンガニ未成熟個体	47
編集部：会員研究発表要旨	48
会記事：昭和55年度南紀生物秋季研究発表大会	48

第23巻第2号（1981年12月）

多田 昭・湊 宏：“ <i>Clausilia ignabilis</i> SYKES, 1895”（キセルガイ科貝類）と模式産地“Kinnayama”	55
桑村哲生：掃除魚ホンソメワケベラへの擬態	61
今福道夫・布村 昇：島島のホソウミニナ	71
江川和文：カサネシタラ和歌山県から新産出	76
真砂久哉：畔田翠山の“野山草木通志”について	77
瀬能 宏・鈴木寿之：八重山列島の陸水性魚類 V（訂正・補記）	81
山本佳範：美里町・森林公園の樹上環境より出現したササラダニについて	87
玉井済夫：イモリの脱皮	90
中嶋章和：和歌山県南東部地域に見られる帰化植物	91

大迫義人・岩崎敬二・崎向伸二・福富立・佐竹 潔：京都大学瀬戸臨海実験所付近の岩礁 性潮間帯における生物分布の一例 I	97	発表要旨	70
木下慶二：和歌山県におけるギボウシ属とその分布 について II	103	会記事：会告・夏の植物観察会案内・あとがき	74
岡本悦子・岡本一志：八重山群島黒島海産貝類	III		
	107	第24巻第2号（1982年12月）	
山本佳範：室内塵より出現したササラダニ類につ いて	111	原田英司・吉村克生・今岡亨・和田恵次：田辺湾 の海況—1981年9月と1982年2月	77
乾風登：和歌山県におけるタイワントビナナフシ とその食草および卵	112	江川和文：オニサザエの畸型	83
的場績：ワモントゲトゲゾウムシの分布について	113	本藤勝：三重県南部地方に産するクワゴマダラヒ トリの産卵傾向	84
編集部：和歌山県関係生物文献目録 1980年度	114	山本虎夫：パラオ旅行で採集した動植物	89
会記事：受贈文献・会告・春の自然観察会・あと がき	119	山本虎夫：パラオ採集生物 I 海藻	89
		柴田保彦：和歌山県日高町の海岸でとれたエラブウ ミヘビ	90
第24巻第1号（1982年6月）		湊宏：和歌山県を模式産地とする陸産貝類	91
内田紘臣：紀州産多毛類 V ウロコムシ類 その 4	1	内田紘臣・山西良平：山本虎夫 パラオ採集生物 II 多毛類	95
後藤伸：野鳥雑記（2）田辺にアマサギの群れ	7	玉井済夫：黒島で発見されたタカチホヘビ	96
湊宏：襲速紀要素型分布をするキセルガイ科貝 類	8	中嶋章和：和歌山県南東部地域に見られる帰化植物 II	97
鈴木寿之・瀬能宏：八重山列島の陸水性魚類 VI	12	江川和文：ウミギクカツラガイ，着生部位の一例	102
造力武彦・中井末松：大和川の珪藻	19	西村昌彦：手製の動物追跡装置—糸まき法と発光装 置	103
黒田隆司：阿尾湿原に現われたコハクチョウ <i>Cygnus columbianus</i> （ガンカモ科）	25	的場績：本州初記録のクロスジチャイロケシツブ チョッキリ和歌山県における採集例	106
米本憲市：ススキの苗条上におけるカイガラムシ類 の分布	26	大迫義人・岩崎敬二・佐竹潔・崎向伸二・福富 立：京都大学瀬戸臨海実験所付近の岩礁 性潮間帯における生物分布の一例 III	107
乾風登：紀南地方で発見したヨツボシトンボの生 育地	30	瀬戸剛：山本虎夫 パラオ採集生物 III シダ植 物	113
真砂久哉：畔田翠山の“紀南六郡志”について	31	鈴木章司・品川和久：北海道産非海産貝類の若干種 について	114
瀬能宏：北村利幸：加茂川感潮域の魚類 I	36	今福道夫：山本虎夫 パラオ採集生物 IV 異尾類	117
和田恵次：コメツキガニの性行動	43	大阪湾海岸生物研究会：大阪湾におけるカモガイの 分布	118
大迫義人・岩崎敬二・崎向伸二・福富立・佐竹 潔：京都大学瀬戸臨海実験所付近の岩礁 性潮間帯における生物分布の一例 II	47	木下慶二：和歌山県におけるギボウシ属とその分布 について III	120
的場績：和歌山県産ヒゲナガゾウムシ科目録	53	佐々木賢太郎：和歌山県湯崎沖産のヤワハダダカラ	123
布施慎一郎・西川輝昭・阿部直哉・福井康雄・山本 虎夫・山西良平：御坊市名田海岸の岩礁 生物 5	58	後藤伸：野鳥雑記（3）コノハズクの渡来地	125
植田育男：和歌山市におけるメダカとカダヤシの分 布	64	編集部：和歌山県関係生物文献目録 1981年度	126
宇井晋介：ヤマトメリベ <i>Melibe japonica</i> の記録	69	会記事：会告・あとがき	193
編集部：昭和56年度秋季研究発表大会・会員研究		第25巻第1号（1983年5月）	
		山田真弓：田辺湾産ヒドロくらげ類（I）一故井	

狩二郎氏のスケッチから一	1	品川和久・矢野重文：リュウキュウオカモノアラガイとヒメオカモノアラガイの類縁関係	95
野村恵一：ワグエビ <i>Palinustus waguensis</i>	7	御前 洋：深海の珍魚2種の紹介	98
小林直正：ウニ卵による海水汚染の生物検定 II		竹之内孝一：メクラガイの活動パターン	99
田辺湾	8	的場 績：和歌山県のオトシブミ類	103
桑村哲生：テンジクダイ科魚類の生活史における生息場所と分布状態の変化	13	内田絃臣：深海産内腔類イソギンチャクの1種	108
瀬戸 剛：山本虎夫 パラオ採集生物 V 種子植物	18	柳沢踐夫：太地町沿岸で記録されたユキフリソデウオ	108
真砂久哉：和歌山県のシダ植物分布と気温条件の関係	19	中井末松：猪名川の付着珪藻	109
桑村哲生：イシダイ幼魚の掃除行動	22	高松 勉：珍しい迷蝶ウスコモンアサギマダラの記録	117
造力武彦：支笏湖の珪藻	23	後藤 伸・吉田元重：紀伊半島南部における照葉樹林の蛾類〔I〕	118
江川和文：コダイコガイ、色斑の一型	27	柳沢踐夫：熊野灘で記録されたオオテンジクザメ <i>Nebrius concolor</i> RÜPPELL	121
湊 宏：コベソマイマイとその近縁種について	28	抄 録：森本 桂(1982)：日本産ゾウムシ科 I アナアキゾウムシ亜科 <i>Esakia</i> (19)：51-121。(的場績)	125
抄 録：布村 昇：日本産陸棲等脚目の研究 I 富山市科学文化センター研究報告 第5号(1983), 23-68。(湊宏)	33	吉岡英二：ヒザラガイの垂直分布とサイズ組成	126
小林直正・清原義人・畠田幸雄：モノアラガイ卵による淡水汚染の生物検定法について	34	湊 秋作：ヤツガシラ <i>Upupa epops</i> の記録	129
乾風 登：ナワカワトンボと和歌山県における分布	42	吉田元重：和歌山県におけるアコウの知見〔I〕	130
青木敏郎：和歌山市におけるジグモ(<i>Atypus karschi</i> DÖNITZ)の生活環	43	山本修平：和歌山県那賀郡シダ植物目録	130
柴田保彦：山本虎夫 パラオ採集生物 VI 両生類	48	瀬戸 剛：紀伊半島のナタオレノキ	140
鈴木寿之・瀬能 宏：八重山列島の陸水性魚類 VII	49	山本虎夫：南紀生物同好会35年史	140
米本憲市：タカラシロカイガラムシの固着場所選択についての予備的観察	55	乾風 登：昭和57年 南紀生物秋季研究発表大会	150
大垣俊一：小笠原諸島父島二見湾におけるタマキビガイ科の分布	59	編 集 部：会員研究発表要旨	151
黒田隆司：那智勝浦浦に渡来したコウノトリ <i>Ciconia ciconia</i> について	62	今岡 亨：山本虎夫 パラオ採集生物 VII 海鼠類	154
山本佳範：白口峰、護摩壇山のブナ林土壌におけるササラダニ類相	63	内田絃臣：新刊図書紹介 西村三郎「動物の起源論 一多細胞体制への道」	154
平井源一・菅井啓之・安達凱夫・高橋 誠：由良川流域およびその周辺におけるシイの実の変異について	69	会 記 事：会告・春の観察会・あとがき・夏の観察会の御案内	155
乾風 登：和歌山県のヒメクダマキモドキ	75	第25巻第2号(1983年12月)	
玉井済夫：和歌山県におけるシロマダラについて	76	福井康雄・和田恵次：田辺湾南岸の異尾類・短尾類とその分布	159
岩瀬文人：本州で初めて記録されたクダサンゴ <i>Tibipora musica</i>	78	中井末松：広島県、帝釈川の珪藻	168
平山 明：カサゴ <i>Sebastes marmoratus</i> の生態(予報)	79	大垣俊一：北海道におけるタマキビガイ科の分布一特に厚岸湾における分布の内湾外洋系列について一	173
後藤 伸：野鳥雑記(4) コグンカンドリ田辺湾で目撃	86	中嶋章和：東牟婁郡熊野川町にバイケイソウが自生	180
福田照雄：串本海中公園海中展望塔から観察された魚類	87	小林直正：ウニ卵による海水汚染の生物検定 II 田辺湾、補遺	181
		富山清升：トカラ列島・口永良部島の陸産貝類相	183

和田恵次：和歌山県におけるアリアケモドキの記録	190	におけるウニ類の分布	25
吉崎 誠・井浦広司・宮地和幸・加崎英男：アヤギヌ・ホソアヤギヌ 九十九里に産す	191	後藤 伸：ミカドアゲハの夏型	29
阿部直哉：ツタノハガイ科のカサガイ 3種の肉食性腹足類に対する逃避行動	193	後藤 伸：テングオオヨコバイについて	30
米本憲市：ススキ・サトウキビなどの単子葉植物の節間部に固着するカイガラムシの個体数計算法	195	鈴木寿之・瀬能 宏：八重山列島の陸水性魚類	Ⅶ 31
太田仁之：腕足動物の2・3の術語について	197	前岩 崇：すさみ町里野でオキナワダカラ	38
小山安生：日本新記録の海産貝類 1	198	吉田元重・吉田 敦：ダンチクの分布について	39
木下慶二：和歌山県のギボウシ属とその分布について IV	201	中島章和：花を咲かせた新宮港のハリエニシダ	41
乾風 登：オオルリボシヤンマの新産地	203	岡村親一郎・児島 格：大阪湾の貝類（予報）	42
太田仁之：2つの凶鑑の腕足動物 2種	204	竹上俊也：日置川のアマゴに寄生するチョウモドキについて	45
永井誠二：和歌山県市江崎沖で採集されたメオトヤドリニナ	206	乾風 肇：ビャクシンツタの生育地を確認	50
湊 宏：日本産陸棲貝類の分布資料 3 ヤマタカマイマイ	207	和田恵次・山本善万：ワダツミギボシムシ糞塊についての予備的観察	51
竹本和哉：日置川におけるニッポンヒゲナガカワトビケラ <i>Stenopsyche japonica</i> MARTYNOV の生活史 1 齢，世代数および成長	210	山本修平：和歌山県産野生キク属の分布 I	53
江川和文：ヒョウモンダコ有田市より産出	216	大垣俊一・田名瀬英朋：島島磯観察記録，1949—1983 その1	56
吉田忠生：御坊で採集された紅藻ユルヂギス	217	太田英利・樋上正美：沖縄県水納島からのオガサワラヤモリ <i>Lepidodactylus lugubris</i> (DUMÉRIL et BIBRON, 1836) の記録	62
浜谷 巖：山本虎夫 パラオ採集生物 Ⅶ 後鰓類	218	江川和文：シマメノウフネガイ生殖器の1奇型例	63
後藤 伸：護摩壇山のツノカメムシ類	219	柳沢踐夫：熊野灘で記録されたミツクリザメの幼体	64
的場 績：和歌山県におけるクモガタナガタマムシの採集例	220	湊 宏：カイヤドリウミセミの棲息状況の一例	65
編集部：和歌山県関係生物文献目録 1982年度	221	乾風 登：昭和58年度秋季研究発表大会	66
会記事：	226	編集部：会員研究発表要旨	66
		会記事：受贈文献・会告・あとがき・夏の観察会案内	70
第26巻第1号（1984年5月）		第26巻第2号（1984年11月）	
山田真弓：田辺湾産ヒドロくらげ類（Ⅱ）一故井狩二郎氏のスケッチから一	1	内田紘臣：紀州産多毛類 Ⅶ 一ウロコムシ類 その6—	73
内田紘臣：紀州産多毛類 Ⅵ 一ウロコムシ類—その5	9	大垣俊一：島島本島西岸の海岸生物相，1969年と1984年	77
籠屋留太郎：本州北端部におけるザリガニの生息状況とそれに付着するヒルミミズ類 I 青森県恐山産ザリガニの調査（遺稿）	14	乾風 登：和歌山県でゴイシシジミを採集	85
吉崎 誠・宮地和幸・加崎英男：淡水褐藻 <i>Heribaudiella fluviatilis</i> (ARESCHOUG) SVEDELIUS の形態学的研究	19	木下慶二：和歌山県における石灰岩地植生について I	86
西川輝昭・山西良平：京都府日本海岸からはじめて採集されたナメクジウオ	24	御前 洋：大敷で捕れたオニカマスについて	92
高畑由起夫・木村恵春・本城弘文・山本章嗣：島島		中井末松：和歌山県，紀の川の珪藻（その1）—下流部—	93
		御前 洋：本州初記録のマダラタルミ	99
		後藤 伸：田辺・白浜周辺における草地のナガカメムシ類	100
		大垣俊一・田名瀬英朋：島島磯観察記録，1949—1983 その2	105
		土永浩史：屋久島産ヤクタネゴヨウに着生する藓苔類	112

藤原律朗・大塚 攻：カルエボシより見いだされた 多毛類の一種	113	山本修平：和歌山県産野生キク属の分布 II	53
山本修平：和歌山県橋本市シダ植物目録	115	木下慶二：和歌山県における石灰岩地植生について II	55
岡村親一郎・児島 格：大阪湾の貝類相 I 一二枚貝類の生息記録一	121	岡本悦子・内田絃臣：八重山群島黒島産蝶類補遺	60
田名瀬英朋：ウチワサボテングサの自生地について	126	吉田元重：昭和59年度秋季研究発表大会	61
矢野重文：イトウムシオイ <i>Chamalycaeus (Sigma- charax) itonis</i> KURODA, 1943 の新産地 について	127	編 集 部：会員研究発表要旨	62
下野義人：大阪府立高槻南高校校内に発生するキノ コについて	128	会 記 事：	63
中西 亮：閉鎖水槽内でのキバナトサカの発生	135	山西良平・有城喜信・金子寿衛男：洞海湾から見つ かったイガイダマシ	64
的場 績：和歌山県に産するゴミムシダマシ科の1 新種の紹介	136	第27巻第2号(1985年11月)	
編 集 部：和歌山県関係生物文献目録 1983年度	137	小林直正：海産生物に対する高温の影響(解説)	67
会 記 事：	147	今福道夫：ホンヤドカリの殻交換	70
第27巻第1号(1985年5月)		内田絃臣：紀州産多毛類 VIII 一ウロコムシ類一そ の7	75
野村恵一：飼育水槽内のハナイカの生態	1	細田徹治：ホンドテンの日周期活動	81
乾風 登・玉井済夫・弓場武夫：会津川における底 生動物相とその変化一1973年と1984年の 比較	7	丸村真弘：南部近海産カニ類の稀少種について(II)	86
平井源一・菅井啓之・高橋 誠・原野裕章：上町台 地(大阪市)の樹林が周辺の気温緩和に及 ぼす影響	14	藤田大介：南西北海道大成町に打ち上げられたアナ メ及び同海藻のウニに対する投与と実験	89
黒住耐二：トカラ列島島島の化石陸産貝類群集	17	亀崎由美子・亀崎直樹：八重山群島黒島のヤドカリ 類	91
林 健一・柳沢踐夫：コフキエゾイバラガニのゾエ ア	23	土田英治：淡青丸によって紀伊水道沖合から採集さ れた漸深海帯の貝類	95
今福道夫：ヒサマツミドリシジミ中辺路に産す	26	山本修平：和歌山県北部シダ植物目録 (1)	105
和田恵次：白浜沿岸におけるヒメカクオサガニの季 節的消長	27	清水善吉：ワカヤマヤチネズミのキャラバン行動	111
吉田忠生：寄生紅藻キントキヤドリ	30	池田久和・今福道夫：白浜でナキオカヤドカリ採集	112
後藤 伸：和歌山県産異翅半翅類 追捕(I) 一未 記録6種について	31	乾風 登：紀南ではじめてのネアカヨシヤンマ	113
丸村真弘：南部近海産カニ類の稀少種について	35	田名瀬英朋：南部沖で採れたサメハダホウズキイカ	114
柳沢踐夫：テングギンザメの捕獲例	38	編 集 部：和歌山県関係生物文献目録 1984年度	115
山本虎夫：和歌山県産海藻分布資料 III	39	会 記 事：会告・受贈文献・あとがき	122
田名瀬英朋：南部沖で採れたラブカについて	40	第28巻第1号(1985年5月)	
中井末松：和歌山県、紀の川の珪藻(その2)	41	植田育男：飼育条件下におけるメダカとカダヤシの 相互の影響	1
岡村親一郎・児島 格：大阪湾の貝類相 II 掘足 類・巻貝類の生息記録(その1)	47	野村恵一：紀伊半島串本で採集された <i>Aretopsis amabilis</i> DE MAN (十脚目：テッポウエ ビ科)の記載、及び日本産 <i>Aretopsis</i> 属 の若干の知見	7
柳沢踐夫：熊野灘で初記録のナガテングハギモドキ	51	亀崎直樹・亀崎由美子：クレナイヤドカリテッポウ エビ <i>Aretopsis amabilis</i> DE MAN の生 態に関する知見	11
有山啓之：大阪湾でとれたアオガニ <i>Callinectes sa- pidus</i> RATHBUN について	52	田名瀬英朋・池田久和：白浜町に打ち揚げられたイ	

シイルカ	16	中井末松：和歌山県，紀の川の珪藻（その3）	111
土倉亮一：南紀海岸の海生菌について	17	宇井晋介：八重山群島産海藻類 I	117
柳沢踐夫：那智勝浦町浜ノ宮海岸に打ち揚ったオガワコマッコウ	22	田名瀬英朋：白浜近海で採取されたモヨウフグ属の魚類2種	124
玉田一晃：年齢および成長の分析からみたヨシノボリ横斑型 (<i>Rhinogobius brunneus</i> , Cross-band type) の流れに沿った分布	23	福田 宏・鹿野康裕：山口県竹島の陸産貝類相 特別に島嶼矮小型コベソマイマイについて	125
後藤 伸・嵯峨昭仁：熱帯性ヤガ キマエコノハの生態的知見	35	江川和文：有田市沿岸に漂着したスメナリ	130
矢島孝昭：ムツサングの生態分布	37	山本修平：和歌山県北部シダ植物目録 (3)	131
丸村真弘：南部近海産カニ類の稀少種について(Ⅲ)	41	大垣俊一・竹之内孝一：白浜番所崎貝類相，1985年と1986年 その1	135
柳沢踐夫：熊野灘で記録されたフリソデウオ科の2種	44	田名瀬英朋・樫山嘉郎：白浜町で繁殖するタイリクバラタナゴ	142
小林秀司・上田泰次：ミズラモグラ <i>Euroscaptor mizura</i> (GÜNTER, 1880) の京都府下からの初記録	46	中嶋章和：オオセンナリ (ナス科) が新宮市高田に出現	143
的場 績：ナガオチバゾウムシの県下における記録	48	編 集 部：和歌山県関係生物文献目録 1985年度	144
土田英治：紀伊水道沖合から採集されたオナガギンスナゴガイ	49	会 記 事：	150
真砂久哉：岡本省吾，岡部種造，大堀武夫各氏が和歌山県で採集したシダ植物	53	第29巻第1号 (1987年5月)	
柳沢踐夫：熊野灘におけるサケ <i>Oncorhynchus keta</i> (WALBAUM) の捕獲例	55	増田道夫・山本虎夫：紀伊半島産紅藻ホソバノヒラサイミ (新称) <i>Gymnogongrus catenatus</i> YENDO	1
岡村親一郎・児島 格：大阪湾の貝類 III 一巻貝類の生息記録 (その2)一	59	柳沢踐夫：熊野灘から初記録のアサノエダサング	6
黒田隆司：マナヅル <i>Grus vipio</i> (ツル科) 1羽の渡来について	65	内田絃臣：紀州産多毛類 IX 一ウロコムシ類一その8	7
山本修平：和歌山県北部シダ植物目録 (2)	66	黒田隆司：本県初記録の鳥3種	13
真砂久哉：昭和60年度秋季研究発表大会	72	木下慶二：稀少種水生植物の採集記録	14
編 集 部：会員研究発表要旨	72	玉田一晃・山本二郎：紀伊半島南部におけるヨシノボリ4型およびカワヨシノボリの分布	15
会 記 事：	75	湊 宏：“日本海要素型”分布をするイツマデガイ類	21
第28巻第2号 (1986年11月)		吉田元重：ハマオモトの分布に関する知見	25
紀の川自然に親しむ会：紀の川下流域 (那賀郡粉河町) における氾濫原の植生	77	御前 洋：深海の珍魚アカナマダの紹介	28
御前 洋：串本町和深沖で捕獲されたヨロイウオ	84	清水善吉：紀伊半島大台ヶ原における小哺乳類の生態的分布および繁殖習性	29
土田英治・北尾耕二：コンダカシタダミ属の歯舌と幼殻について	85	柳沢踐夫：ヒレナガユメタチの捕獲例	36
的場 績：和歌山県のテントウムシ科	89	大垣俊一・竹之内孝一：白浜番所崎貝類相，1985年と1986年 その2	37
真砂久哉：イヌケホシダの分布	93	野田泰一：稀少種コウガイメナガガザミの採集記録	41
竹之内孝一：ヒラカラマツガイを白浜にて採集	96	田名瀬英朋：富田川 (白浜町) で採れたスゴモロコ	42
西村昌彦：おもにハブを材料としてヘビの頭胴長・体重などの計測誤差と保存後の変化	97	山本修平：和歌山県産野生キク属の分布 III	43
下野義人：清水山 (京都市) 周辺に発生するベニタケ属のキノコ	104	今福道夫：ヤマトシジミの異常型	44
		藤田大介・津田秀夫：北海道江差町鷗島の海藻	45
		小山安生：和歌山県のサングヤドリガイ科	51
		和田恵次：小型はさみ脚を使わずに摂餌するシオマネキ	57

後藤 伸：和歌山県産ハネナガウンカ類	58	編 集 部：和歌山県関係生物文献目録 1986年度	133
木下慶二：生石高原のウツギ林	61	会 記 事：	141
出口博則：和歌山県で見つかった蘚類2種の紹介	66		
福田照雄：イシサンゴ <i>Mycedium</i> 紀州に産す	67		
会 記 事：昭和61年度秋季研究発表大会・会員研究 発表要旨	68		
第29巻第2号 (1987年11月)			
植田育男・河野和博：四国海岸および周辺水域にお けるシロピンノ属の分布と宿主利用状況	73		
今福道夫・池田久和：紀州産オカヤドカリ類につ いて	81		
的場 績：ウルシゴキブリの発見	83		
池田久和・今福道夫：白浜におけるオカヤドカリの 越冬	84		
田中昭太郎：ヨツボシツヤナガゴミムシの新産地	88		
清水善吉：紀伊半島におけるヤチネズミとスミスネ ズミの分布	89		
木村昭一：ワカウラツボを有明海にて採集	95		
村田 源・山本修平：タシロランを和歌山県に記録 する	96		
和田恵次：潮だまりにおけるカサガイ類の個体数変 動	97		
柳沢踐夫：和歌山県沿岸で記録されたワグエビ <i>Palinustus waguensis</i> KUBO について	102		
川合雅一・土田英治：串本沖から採集されたウスベ ニヒザラガイ	107		
玉田一晃：ピリンゴ <i>Chaenogobius castaneus</i> O'S- HAUGHNESSY の和歌山県下からの初記 録	110		
山本修平：紀伊半島におけるタイキンギクの分布	111		
桑村哲生：田辺湾湾口部の沿岸魚類相 —1974・75 年と1985・86年の比較—	113		
山本妙子・木村昭一：三重県および和歌山県産初記 録のテナガオウギガニ属 (<i>Chlorodiella</i>) の2種	121		
木村昭一：ナギサノシタタリガイを太地にて採集	125		
柳沢踐夫：クサアジの捕獲例	126		
湊 宏：紀伊半島のヤスデ類相 (I) —ギボウ シヤスデ属—	127		
真砂久哉：紀伊半島のカツモウイノデ	129		
黒田隆司：和歌山県初確認の鳥3種	131		
弓場武夫：水生昆虫2題 —ハッチョウトンボとタ ガメ—	132		
第30巻第1号 創立40周年記念号 (1988年5月)			
村田 源：日本文化と日本の植生	1		
特集 紀伊半島の生物相			
田名瀬英朋：富田川 (白浜町) で採れたカワカイメ ン	6		
西川輝昭：ホヤ類からみた紀伊半島の海	7		
土永浩史：大台ヶ原山の蘚苔類 I	14		
真砂久哉・山本修平・中嶋章和・大洞浩一：紀伊半 島南部のシダ植物相	24		
岡村親一郎・児島 格：大阪湾の貝類 (補遺)	35		
後藤 伸：和歌山県産異翅半翅類 追補 (II)	36		
的場 績：森林生活をするクロゴキブリ	44		
中島東夫：スナガニの摂食集団と waving 集団につ いて	45		
山本修平：紀伊半島におけるキキョウランの分布	51		
吉岡英二：ヒザラガイの生息位置の安定性	54		
後藤 伸：紀南の地でミスミンウ見つかる	56		
土永浩史：紀伊半島新産微小蘚類2種	57		
中西 亮：閉鎖水槽内でのウチワサボテングサの生 育	60		
柳沢踐夫：熊野灘におけるトリカジカの捕獲例	63		
小山安生：日本初記録の海産貝類 2	64		
東條 清：和歌山県初記録のキシノウエトタテグモ <i>Latouchia typica</i> KISHIDA	67		
会 記 事：秋季研究発表大会・会員研究発表要旨・ 会告・あとがき	68		
第30巻第2号 創立40周年記念号 (1988年12月)			
特集 紀伊半島の生物相			
内田紘臣：和歌山県の多毛類相 (I)	75		
野村恵一：オドリカクレエビの掃除行動の観察	86		
土永浩史：大台ヶ原山の蘚苔類 II	87		
奈良 一：新和歌山県産天牛虫科目録 (I)	98		
玉田一晃：紀伊半島南部におけるヨシノボリ4型お よびカワヨシノボリの分布 (I)	107		
追補	107		
池田久和・松下隆男：白浜でサツマシジミ発生	108		
玉田一晃・山本二郎：紀伊半島南部におけるヨシノ ボリ4型およびカワヨシノボリの分布 II	109		
久保田 信：和歌山県産ヒドロ虫類	115		
御前 洋：潮岬のショバ谷沖から得たテングガイ	120		
小林直正：ウニ卵による海水汚染の生物検定の方法 III	121		

米本憲市：ススキ寄生のタカラシロカイガラムシの
生活史 125

鯨坂哲朗：シワノカワの培養中に見られる複子囊に
ついて 130

山本修平・大谷雄一：和歌山県産テンナンショウ属
の分布 135

柳沢踐夫：熊野灘で記録されたフネダコについて 139

原田泰志・川幡佳一：潮だまりの生物分布及び無機
環境についての一観察 144

神田正人：大分県蒲戸崎で採集されたキントキヤド
リ 148

編集部：和歌山県関係生物文献目録（1987年度）
149

———：南紀生物1-30巻（1949～1988）総目次 156
著者別索引 175 項目別索引 180

雑報：受贈文献・会告・春の観察会案内・あと
がき

著者別索引

A

- Abe, N：阿部直哉 21-10, 21-88, 22-21, 22-36, 22-
80, 24-58, 25-193
- Adachi, Y：安達凱夫 25-69
- Ajisaka, T：鯨坂哲朗 30-130
- Anaze, H：乾風 肇 26-50
- Anaze, N：乾風 登 1-19, 1-87, 1-95, 1-155, 1-162,
1-170, 1-208, 1-212, 1-213, 2-30, 2-103, 2-162,
3-35, 3-92, 3-99, 4-51, 5-31, 6-24, 6-55,
7-10, 7-33, 7-73, 8-46, 8-75, 9-39, 10-8,
11-51, 12-31, 12-44, 14-41, 16-36, 17-33, 17-
59, 19-68, 20-71, 20-74, 21-77, 22-110, 23-15,
23-112, 24-30, 25-42, 25-75, 25-150, 25-203,
26-66, 26-85, 27-113
- ：———・後藤 伸 8-30
- ：———・玉井済夫・弓場武夫 27-7
- Aoki, T：青木敏郎 18-56, 25-43
- Aoyagi, M：青柳昌宏 1-183, 1-229, 2-38, 2-47, 2-
102, 2-107, 2-197, 3-32, 3-39, 4-47, 4-50, 4-
143, 9-28, 9-61, 10-49, 12-53, 13-32
- Araga, Ch：荒賀忠一 6-32, 7-30 (抄録), 9-35, 14-59
- Ariyama, H：有山啓之 27-52
- Ariki, Y：有城喜信 27-64
- Azuma, M：東 正雄 1-3, 1-59, 1-140, 2-39, 2-76,
3-82

B

- Baba, K：馬場菊太郎 Suppl. 1-1, 6-10, 7-29 (抄録),
8-39 (抄録)

C

- Cordero, P. A. Jr：パシエント A. コルデロ, Jr. 16-6,
16-33, 17-37, 18-54

D

- Deguchi, H, 出口博則 29-66
- Doei, H：土永浩史 26-112, 30-14, 30-57, 30-87

E

- Egawa, K：江川和文 17-46, 17-56, 18-27, 18-55,
23-8, 23-76, 24-83, 24-102, 25-27, 25-216,
26-63, 28-130
- Enomoto, T：榎本 正 7-47

F

- Fujita, D 藤田大介 27-89, 29-45
- Fujiwara, R：藤原律朗 26-113
- Fukuda, H：福田 宏・鹿野康裕 28-125
- Fukuda, T：福田照雄 25-87
- ：———・内田絢臣 29-67
- Fukui, Y：福井康雄 21-10, 21-88, 22-36, 22-80, 24-
58, 25-159
- Fukutomi, T：福富 立 23-97, 24-47, 24-107
- Fuse, S：布施慎一郎 21-10, 21-88, 22-36, 22-80,
24-58
- Futo, Sh：布藤昌一 10-9

G

- Goto, M：後藤みち子 6-24
- Goto, Sh：後藤 伸 1-13, 1-35, 1-73, 1-174, 1-222,
1-227, 2-23, 2-78, 2-95, 2-175, 3-30, 3-111,
4-149, 6-25 (抄録), 6-46, 6-57, 7-6, 7-17,
7-43, 7-54, 7-73, 8-11, 8-30, 8-51, 8-58, 8-
64, 8-72, 9-8, 9-27, 9-32, 9-54, 9-56, 10-45,
10-48, 11-22, 11-50, 11-60, 11-70, 12-31, 12-
57, 13-19, 13-23, 13-47, 14-3, 15-7, 15-44,
19-57, 20-78, 22-108, 24-7, 24-125, 25-86,